

くろしお協力隊に聞く



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
観光ネットワーク担当
たきもと じゅんぺい
瀧本 淳平

◎協力隊に着任して約1年と1カ月が経過しますが、最近のお仕事はですか？

①着任当初とは業務内容も変わってきて、旅行会社への観光誘致活動として観光商談会に参加させていただいたり、一般観光・防災関連問わず、主に観光ネットワークで業務を推進しています。また、コロナ禍を経て再度需要が高まっているインバウンド客に対しての受入整備として他言語版パンフレットや動画の作成を昨年末から年始にかけて行いました。テレビやラジオなど、メディアに出演させていただく機会もあり、町外の方に黒潮町の素晴らしいところを発信することは引き続き頑張っていきたいと思っております。

◎黒潮町の暮らしには慣れましたか？

①早くも1年経ったので慣れてきました。もともと幡多出身ですので、食材のおいしさや豊富さ、そして暮らす人々のあたたかさやユニークさはわかっているつもりでしたが、想像どおり。「食」も「自然」も「人」も日々の暮らしに寄り添っていてあたたかいまちだと感じています。

◎仕事のなかで感じるやりがいや楽しさはありますか？

①過去の職歴では交わらなかった分野の経験をさせていただいていますので、やりがいは多く感じています。防災ツーリズムの受け入れを行っている際に受講者からいただく「勉強になりました！」の声や、その時々リアクションをみているとダイレクトにやりがいを感ずります。また、役場の仕事に参加できるのも新鮮ですし、いろいろな人と関わるといふ面でも楽しんでます。さまざまな分野の人と関わることができ、刺激を受けながら活動をしています。



商談中の瀧本さん

協力隊から一言！

今後も黒潮町の観光誘致と魅力発信を頑張ります！
えいえいおー！

Kramer's Corner

クレマのコーナー



今月のテーマ バレンタインデー

2月に入り、どんな店に行っても色々な種類のチョコレートが並んでいる時期になってきましたね。そう、今月はバレンタインデーです。皆さんは今年特別な人にチョコレートを渡すでしょうか。2月14日に女性がチョコを渡し、1カ月後、ホワイトデーに男性がそのお返しをするというのは日本の習慣だけど、アメリカでは何をするかわかりますか。

日本と一番大きな違いは、アメリカにホワイトデーがないことです。なので、バレンタインデーに女子も男子もチョコレート、キャンディー、カードなどを贈ります。男女が好きな人に告白する日でもあり、日本の「友チョコ」の習慣みたいに友達や家族にプレゼントで気持ちを伝える日でもあります。カップルの場合、一般的に男性は彼女や妻にプレゼントを用意することが期待されているので、楽しいことは楽しいが、ちょっとプレッシャーを感じる時でもあります。そしてアメリカでは、クリスマスは家族と一緒に過ごす日なので、バレンタインデーは1年で最大のデートの日です。

僕の場合は、小学校の時に生徒たちがティッシュ箱で小さな郵便箱を作り、クラスみんなの箱の中にバレンタインカードを入れて回った毎年のバレンタインパーティーをよく覚えています。そして大人になって家族と離れてから、毎年お母さんとおばあちゃんから優しいHappy Valentine's Day(ハッピー バレンタイン デー)のメッセージが届いて来ています。今年も来るのかな。

皆さん、日本スタイルでもアメリカスタイルでも、今年のバレンタインデーを楽しんでください。



今月の使える！英語

Will you be my valentine?
私のバレンタインになってくれませんか。

「付き合ってください」や「恋人になってください」という意味の、バレンタインデーのみに使える特別な告白の表現。

